

貸し手は、借り手のどこを見て貸しているか

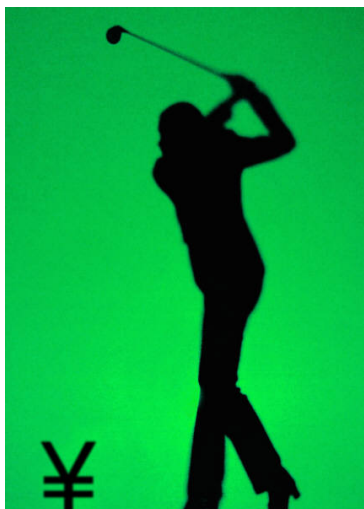
資金力強化セミナー

お薦めの対象者

経営者・後継者
財務担当者・経理担当者

“銀行がなかなか融資をしてくれない…”と、資金調達に日々試行錯誤され、苦勞されている中小企業経営者の方も多いかと思います。貸し手が借り手のどこを見て融資や投資をするかを理解することで、資金調達が有利に進めることができます。お金を残せる会社に生まれ変わる為に、第三者が見る目を生かす経営方法をお伝え致します。

投資銀行業務を行った経験を基に、具体的にお話し致します。



講演内容

- ◆お金は「会社に出すな、事業に出すな、ひとに出せ！」の意味
- ◆資金繰り予定表は、日別・1円単位で作成
- ◆バランスシートにある心地よさを感じられるか
- ◆見るのはバランスシートのここ！倒産を予感させる3つの勘定科目
- ◆なるほど、だからキャッシュフロー計算書が必要なのか
- ◆試算表を翌月5日まで作成しなければならない理由
- ◆捨てる経営もある
- ◆中小企業の8割は実質的債務超過になっている
- ◆税法では経営は出来ない

講師プロフィール

公認会計士

海生 裕明 (かいお ひろあき) 氏

1958年生まれ。学習院大学卒業後、数種の仕事をを経て、1983年、経営コンサルティング会社を設立。1985年、公認会計士試験に合格後3年間大手監査法人にて監査実務を経験。2000年、IT企業のCFOに就任。上場を目指すもITバブル崩壊により断念。2006年、証券会社において株式公開引受及び投資銀行担当役員を経て、現在、主に中小企業に対して再生支援、売上増加、資金調達、事業承継、連結バランスシート経営等のアドバイスをを行うとともに、全国各地で講演・セミナーを行う。

主な著書に「小さくても強い会社にする30法則」「会社にお金を残すために絶対に必要な30法則」「銀行の貸し剥がしから会社を守る法」「超・銀行対策」「社長!その決算書、間違っています」「無借金・手形ゼロの経営」「簿記物語」「キャッシュフロー経営に転換できる会社できない会社」「友愛の国づくり」「中小企業の連結バランスシート経営」等がある。



お問い合わせは

株式会社ブレン
03-6261-4343

Brain